

## 美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会記録

日 時	令和2年1月16日(木) 19:00~21:00
場 所	上野間公民館(上野間)
出席者	説明者 齋藤町長、永田副町長、山本教育長、杉本総務部長、石川産業建設部長、八谷厚生部長、天木教育部長 夏目総務課長、宮原都市整備課長 参加者：約94名
内 容	<p><b>事業の経緯・概要説明</b> 都市整備課長 15分間 資料による</p> <p><b>町長の経過説明</b> 町長30分間 お詫びを申し上げる。 止めるべきだと選挙に出てこの職に就いた。9か月検討し結論としては止めることはできないからコストを下げて進めるしかない。 住民投票は必要ないので廃止した。 支持いただいた方に心からお詫びする。どうしても止めることができなかった。 町長就任後、これまでの経過を3~4年遡って聞いて検討した。選挙結果(住民の意向)を職員から県や国に報告した。中止することは厳しいとの意見があった。 総合公園拡張事業が同時進行しており第2グラウンドを集約する計画がある。拡張事業の造成土を運動公園へ搬出するが、区画整理に転換しても造成は無駄ではないことから田の埋め立ては継続した。 しかし、町営区画整理への転換はあの区域ではできないことが分かった。不勉強であった。 その後、民間開発ならできることが分かり内部検討したが、採算性の面で難しいと思われた。 大手メーカーに相談したところ、8億円で町から土地を買って住宅開発すると提案してくれた。 転換のために公園事業を中止することにより補助金と借入金(6億円)を返還しなければならないが、財源の財政調整基金残額は5億円、銀行からの借り入れも制度上できないことで返還が不可能。 大手メーカーへの売却費を充てるには売買まで6年ほど必要でそれまでの財源が不足し予算編成ができない。 これでは止めるに止められないと、12月議会で事業継続を決めた。 進むためにどれだけコストを下げるができるか慎重審議しようということになった。 国と県に継続の報告と方針転換のお詫びに行った。 日福大の理事長とも話をした。どこまでの約束ができるかと署名を迫ったが応じてもらえなかった。しかし協力の約束はしてくれた。 今は、大学の力を借りて前向きな陸上競技場にするしかない。 また、山王川の改修も必要。公園の区間に加えて公園から善法寺までの改修を県にお願いしている。 今まで問題となっていたことを挙げて職員とやっていく。 これからは進めるしかないから進めますが、いいグラウンドで災害が起きないように協力をお願いするしかない。 大学の力を借りて、計画の様に多くの人に来る活性化を図り、検討会議でも出てい</p>

たように周辺の開発も広げていける様にしたい。

進んで地獄じゃないようにするために協力をお願いしたい。

辞めるのは簡単。皆さんの意見を聴いていい町にしていきたい。

皆さんの夢、要求、色々な意見を出してほしい。

(補足 総務部長)

運動公園事業を中止した場合には、これまでの事業実施による国からの交付金及び借入金約6億円を返還する必要が生じる。返還には町の財政調整基金を充てることとなるが、現時点での残額は5億円で返還額に満たない。運動公園継続により返還が不要となり行政運営は従来の財政計画に基づき遂行できる。

### 質疑応答（・質問 ⇒町回答）

男性1

・選挙前に運動公園中止1本で行くと言った。公園を止めるなら止めなさい。

現状では民間で宅地開発しても売れない。

これまで立派にやってきたのだから、自分で判断して議員とも相談して後継者を立てて美浜を再興することを考えてほしい。

⇒責任を感じているが放棄できない。よりいい形で進めることを頑張る。

男性2

・広報に「混迷の町政を一日も早く終息し」とあるがあなたの責任だ。

公約で止めると言って止められないなら自分が辞めるべき。

厚顔無恥だ。約束したことをやるべき。「辞めるは簡単だ」と言った。

⇒そういうことも考えながら説明会をしている。

ご意見として何う。

男性3

・3年前に転入したときは運動公園が決まっていたから異論はない。その後あなたが中止公約で当選した。中止に伴う返還金が必要だと聞き寄付をしたが手のひらを反して住民投票をやることになりそれも中止、次には事業継続となった。私の気持ちはどうなるのか。

こんな裏切り行為をして町長の続行はあり得ない。

⇒ご寄付のお礼。支持した方が憤りを持っていると思うから理由を説明している。ご意見として聴き自分なりの判断をする。

他の公約もある。他のことも掲げている。運動公園については住民投票に代わる投票と捉えていた。止めたいが、町が運営できないためいい形で進めるしかない。大学の力を借りる。今まで以上に責任を負った進め方をする。

・まるっきり言い訳だ。中止すると言って当選した公約だ。こんな美浜町に希望も信頼もない。今後移住者が来ると思うのか。あなたが町長を続ける限り一切の協力をしない。責任取るべきだ。

男性4

・選挙前の折り込みチラシで、「45億の運動公園を進めれば町が破綻する」等で町民の不安を煽り、選挙公報では「止めるために立候補する」とし、当選した。

私は選挙前の議会で担当が説明した事業計画を充分審議して賛成決議してきたが、あなたはそれらを全面否定して当選した。公約撤回で今なお町長の職にいるのはあり得ないこと。

勉強不足で継続を判断し混迷を招いている。やるべきことがあるなら一旦辞職し改めて町長選挙に出るのが政治家としての責任。

交付金の返還等、国や県の信用を失墜した罪も重い。

大学との連携は、神谷町長が進めていたこと。

先ほど「辞めるのは簡単」と言った。止めることができないから事業を進めるといふ町長の下ではなくて、出直し選挙など新しい体制で事業を進めることが最も望ましい。

⇒ご意見として重々考える。

男性 2

・上野間の人として恥ずかしい。16年町長を務めたあなたの面目丸つぶれだ。

女性 1

・こういう問題を担ったのは、町民の意見を聴かなかつた前町長、議会、職員が原因の源。

もっと住民の意見を聴くことが大切。美浜町は町民の声を聴いてもらえない。

運動公園のことも新聞で知った。議員も町民に寄り添うべきだ。

男性 5

・大手住宅メーカーとはどういう関係か。民間に任せて中国資本などに転売されたらどうするのか。根本的に間違っていると思う。

⇒そのような信用のない方ではない。

男性 6

・地元でこれだけ厳しいことを言われたら駄目でしょう。身を引いてほしい。あなたが辞めることが美浜町にとって一番のためとなる。

⇒まだ答えはない。

男性 7

・公約違反なので辞めてほしい。

軽々しく立候補して軽々しく期待をひっくり返して町行政をやりたいと言っている。

あなたでなくてもこの事業はやっていける。

布土の会場で教育を語ったが、嘘つきが教育を語らないでほしい。

おきていることに正しいジャッジができず老害だ。

冷静になって賢明な判断をしてほしい。

チャレンジミハマ議員は、選挙公報では運動公園推進を訴えず当選後は推進している。町長は公約違反、議員は約束していない。投票の際に把握できなかった。選挙制度、民主主義の根底を崩している。

町長、議員は辞めて、町は住民が判断できる資料を用意して選挙をやってほしい。

男性 8

・12月議会で町長が事業継続を判断し驚いた。運動公園中止の公約で当選し議会と揉めた経緯がある。

6月議会では、運動公園事業を中止するために立候補した。「最悪の場合辞任も考える」などと言っていた。また、答弁では不適切や失礼な発言もあった。町長としてあるまじき行為だ。

清く潔く辞任してほしい。自分でなければできないという傲慢な考え方だ。

強く要望する。

男性 9

・事業費が当初の28億円から45億円になった経緯を聞きたい。

⇒28億円は基本構想の段階での概算事業費。その後29年度の基本計画で専門家の意見や利用推進のためにスタンド、諸室、障害者対応などを加えて設計し積算した結果45億円の事業費となった。30年度に議会に説明し厳しく質問を受けた。住民には、30年11月に6学区での町政懇談会で説明をした。

・その時点で議員は全体の人に解るように行動が欲しかった。進むことは仕方がない。町長についての思いはない。

男性 2

- ・どうしても町長をやりたいなら一度辞めてもう一度選挙をやったらどうか。議員も同じで、もう一度民意を聞いてはどうか。  
⇒ご意見として伺っておく。

女性 1

- ・立候補したときの運動公園の代案を聞きたい。  
28億が45億になればできることもできない。  
根本的には、これを始めた人が町民を無視してやったことがいけない。  
町民を置き去りのまま町で進めていってしまう。

男性 7

- ・事業を始める前の町民への説明が足りなかった。大きな事業については住民説明により決めるシステムを詰めてほしい。  
⇒多くの会場で同様の意見をいただいた。実績としては、H28.10月住民説明会、11月パブリックコメント、H30.11月町政懇談会で説明してきた。  
今後、説明の方法を考えていきたい。

男性 1

- ・今後議会と上手く町政をやっていけるのか。  
⇒町民の代表であるから充分話をしていく。  
・議員が反対したら何も進められない。

男性 10

- ・今後の美浜町にとって重要な小中学校の統廃合について町民の関心が高いので説明してほしい。  
⇒例として上野間小においても児童数が減少している。町内全体で少子化が進んでおりR10年には野間中が単学級となってしまふ。その前には再編して小中一貫校としたい計画で検討している。日福大からの教育的、人材的支援の連携も進めている。

女性 1

- ・統廃合は必然的で予想できるが、具体的な通学方法とかを住民は知りたい。しっかりと検討し説明して進めてほしい。  
⇒町の中央部に1ヶ所とするためスクールバス等の通学を想定している。

男性 11

- ・運動公園建設は予定通り進めてほしい。経済効果のための策としてイベント誘致の具体的な予定は。  
⇒施設の内容を確定し運営方法を検討しながら誘致を進めていく。県内には陸上競技に限らずサッカーやラグビーの団体が多くある。またスポーツ以外のライブ等イベント誘致もPRしていく。営業に力を入れていくのでそれぞれの立場で提案していただければ発展していける。  
テレビ局関係者からも他にはない名古屋市から電車で行ける屋外施設として期待されている。

男性 3

- ・今回の説明会開催について、年内に実施した3会場の案内が届いていない。役場がやることは公平に伝えてほしい。  
⇒12/11すべての区に回覧の依頼をしたが、各区の判断で回覧時期を決めたようだ。  
・であるなら区長に対して指導してほしい。

男性 9

- ・町内各地でのソーラーパネルは自然エネルギーだが、建設により自然が減ることについてどうか。

⇒住民が不安感を持っている。町としては条例等で対応している。また本町が提案し知多5市5町で全国町村会を通じ環境省へ要望している。

建設は土地所有者の使用権であり制限することは難しいが、造成に伴う改良土での埋め立てを規制する準備をしている。

